

通勤や通学で何気なく列車を眺めることはあるかもしれませんが、レールやまくらぎを眺めることは少ないでしょう。最近ではホームドアを設置する駅が増え、なおさら眺める機会が減っているかもしれません。

今の特集では「軌道技術」に関連した研究開発を紹介しました。最近、新聞紙上などでビックデータの活用が大きく報じられています。軌道にも日々積み重ねたたくさんの検査データがあり、それらを効率的に活用しようとする試みが始められて

います。ビックデータにはこれまでにない新しい知見が隠れている可能性があり、宝の山になるかもしれません。

次号は「予測技術」を特集します。朝の天気予報次第で、その日の外出に傘を持っていくか決める方は大勢いらっしゃることでしょう。鉄道においても将来起こり得る現象を予測し、対策を立てていくことは、鉄道をより安全なものにする上で重要です。その予測技術に関する最近の研究開発を紹介します。ご期待ください。(M.M.)